

2023 年度実績スコープ 3 排出量の算定方法

カテゴリ	概要	算定方法	排出原単位※1
1	購入した物品・サービス	① 購入金額（百万円）×各物品の排出原単位 ② 国内製造拠点のデータは、一部サプライヤーのスコープ1・2・3を使用（自社製品の製造に関し購入した製品およびサービス分）	環境省 DB* ¹ [5] 産業連関表ベースの排出原単位 各物品の金額ベースの排出原単位（購入者価格ベース）
2	資本財	資本財（設備等）の取得価額（百万円）×各資本財の排出原単位	環境省 DB* ¹ [6] 資本財の価格当たり排出原単位 各物品の金額ベースの排出原単位
3	スコープ 1,2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	スコープ 1,2 のエネルギー量 × 各エネルギー別の排出原単位	Scope1 : LCI データベース IDEAv2 Scope2 : 環境省 DB* ¹ [7] 電気・熱使用量当たりの排出原単位 燃料調達時の排出原単位
4	上流の輸送・流通	<国内> ①省エネ法で定める荷主による貨物輸送に係るエネルギー起源 CO ₂ 排出量の算定方法 ②年間輸送費用（百万円）×排出原単位 <海外> 輸送費用（百万円）×輸送手段ごとの排出原単位	国内： ①「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」 ②環境省 DB* ¹ [5] 産業連関表ベースの排出原単位 道路貨物輸送：3.93 t-CO ₂ eq/百万円 海外： 環境省 DB* ¹ [5] 産業連関表ベースの排出原単位 各物品の金額ベースの排出原単位（購入者価格ベース） 道路貨物輸送：3.93 t-CO ₂ eq/百万円 鉄道貨物輸送：4.90 t-CO ₂ eq/百万円 航空輸送：12.14t-CO ₂ eq/百万円 外洋輸送：27.33 t-CO ₂ eq/百万円 分類不明：3.02 t-CO ₂ eq/百万円

5	事業から発生する廃棄物	<p><産業廃棄物輸送時の排出量></p> <p>国内： 省エネ法で定める荷主による貨物輸送に係るエネルギー起源 CO₂ 排出量の算定方法</p> <p>海外： 輸送費用（百万円）×排出原単位</p> <p><産業廃棄物処理時の排出量></p> <p>国内： 産業廃棄物排出量×排出原単位</p> <p>海外： 産業廃棄物処理費用（百万円）×排出原単位</p>	<p><産業廃棄物輸送時の排出量></p> <p>国内：「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」</p> <p>海外：環境省 DB*¹ [5] 産業連関表ベースの排出原単位 道路貨物輸送：3.93 t-CO₂eq/百万円</p> <p><産業廃棄物処理時の排出量></p> <p>国内：環境省 DB*¹ [8] 廃棄物種類別排出原単位（廃棄物輸送段階除く）</p> <p>海外：環境省 DB*¹ [5] 産業連関表ベースの排出原単位 各物品の金額ベースの排出原単位（購入者価格ベース） 廃棄物処理（産業）：7.81 t-CO₂eq/百万円</p>
6	従業員の出張	<p><国内></p> <p>従業員の人数×排出係数</p> <p><海外></p> <p>①出張形態別(国内日帰り・国内宿泊・海外出張)日数×排出原単位</p> <p>②従業員の人数×排出係数</p>	<p>国内： 環境省 DB*¹[13] 従業員 従業員あたりの排出原単位</p> <p>海外： ①環境省 DB*¹[13] 従業員 延べ出張日数当たりの排出原単位 ②環境省 DB*¹[13] 従業員 従業員あたりの排出原単位</p>

7	従業員の通勤	<p><国内></p> <p>四輪二輪： 往復の通勤距離×月当たりの平均就業日数×12÷燃費×排出係数</p> <p>公共交通機関： 公共交通機関利用者数×勤務形態（オフィス・工場）及び都市区分（大都市・中都市等）ごとの排出原単位</p> <p><海外> 国内の公共交通機関算出方法と同様の算出方法</p>	<p>四輪二輪の燃費： 会社規則「自家用車利用による通勤手当支給基準」で定める燃費</p> <p>二輪：25 km/l 四輪：11.2 km/l</p> <p>燃料の排出係数： 環境省 DB*¹ [2] 輸送トンキロ法 ガソリンの排出原単位：2.32t-CO₂/kl</p> <p>公共交通機関： 環境省 DB*¹ [14] 従業員（勤務日数）当たりの排出原単位</p>
9	下流の輸送	<p>省エネ法で定める荷主*による貨物輸送に係るエネルギー起源 CO2 排出量の算定方法</p> <p>*荷主：特定顧客 3 社の輸送を算定対象とした。</p>	「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」
11	販売した製品の使用	<p>各製品の 1 台当たりの年間使用時の電力使用量×使用時電力の CO₂ 排出原単位×各製品の耐用年数×各製品の当該年度の出荷台数</p> <p>※一部の製品については、類似品の数値を代用</p>	<p><使用時電力の CO₂ 排出原単位></p> <p>IEA Emissions Factors 2022 Global 2021 年 0.4591 kg-CO₂/kWh</p>
12	販売した製品の廃棄処理	<p>各製品の廃棄時の CO₂ 排出量×各製品の当該年度の出荷台数</p> <p>※一部の製品については、類似品の数値を代用</p>	<p>製品の廃棄時の CO₂ 排出量：各製品で想定される廃棄物の重量、処理方法、輸送距離、輸送手段から自社 LCA 結果にて算出</p> <p>廃棄物輸送の原単位：IDEA(Inventory Database for Lifecycle Analysis) 10tトラック 0.126 t-CO₂ /t・km</p> <p>廃棄・破碎処理の原単位：IDEA(Inventory Database for Lifecycle Analysis) 0.00382 t-CO₂/t</p>

注：上記に挙げられていないカテゴリは Scope3 の算定対象外となる。

※ 1 サプライチェーン排出量の算定に用いる排出原単位を取りまとめたデータベース(Ver.3.4)を使用。